

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所
基幹研究「言語ダイナミクス科学研究」
研究機関研究員募集要項

国立大学法人東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所 基幹研究「言語ダイナミクス科学研究」では、このたび、研究機関研究員を募集いたします。

共同利用・共同研究拠点であるアジア・アフリカ言語文化研究所では、研究所として重点的に推進すべき研究分野について、2010年4月1日より基幹研究として取り組んでいます。言語学の分野では、基幹研究「言語ダイナミクス科学研究」を実施しています。具体的には、特に危機言語・少数言語の記述とドキュメンテーション研究分野での学術成果の現地還元・社会還元を活動の柱に据えています。この研究機関研究員制度では、言語の記述的研究において優れた研究能力を持ち、将来の活躍が期待される若手研究者に、一定期間アジア・アフリカ言語文化研究所を拠点として研究に従事しながら同基幹研究に加わっていただきます。

本基幹研究に関心を持ち、積極的に関わる意欲のある方の応募を期待します。

1. 応募資格

以下の条件を全て満たす方とします。

- (1) 自らのフィールドワークを通して得られたデータによる記述的研究を基盤とした言語研究を専攻する方。
- (2) 記述言語学の研究者ネットワークの形成、共同研究の推進に積極的に関わる意欲を持つ方。
- (3) Toolbox、ELANなどの言語データ処理ソフトウェアに関する基本的能力を持つ方、あるいはその習得に意欲を持つ方。
- (4) 博士の学位を有するか、博士の学位取得者と同等の学識を有する方。ただし、常勤の勤務を持つ方、日本学術振興会の特別研究員の方は、本研究員に採用となる場合は退職又は辞退すること。

2. 勤務条件

- (1) 本学非常勤職員就業規則及び給与規程に定めるところによります。
- (2) 勤務時間は、原則として週30時間（専門業務型裁量労働制）です。
- (3) 給与（通勤手当含む）は月約26万円前後支給（経歴等により増減あり）されます。雇用保険・社会保険に加入します。賞与、扶養手当、住居手当、赴任手当、退職手当等は支給しません。
- (4) 雇用期間は、2013年11月1日（予定）から2014年3月31日までとします。ただし、基幹研究「言語ダイナミクス科学研究」の研究期間にあたる2014年度および2015年度における単年度ごとの更新が可能です。

3. 職務内容

研究業務を主として、基幹研究「言語ダイナミクス科学研究」に関わる研究会、シンポジウム、公開セミナー、ワークショップ等の企画、立案、運営を中心とした、国内外の研究者間の連携促進の事業に関する業務。

4. 募集人数

1名

5. 提出手続

提出書類は、下記「10. 応募書類提出先」まで書留郵便で送付してください。

締切日は、2013年8月30日(金)(必着)とします。

なお、封筒に「言語ダイナミクス科学研究 研究機関研究員応募書類在中」と朱書してください。

6. 選考方法

書類選考の上、必要に応じて9月22日(日)(予定)に面接を実施。

7. 選考結果通知

2013年10月上旬(予定)

8. 採用予定年月日

2013年11月1日

9. 提出書類

(1) 履歴書(市販横書き用紙に準ずるもの、写真貼付)

(2) 研究業績一覧

(3) 主要論文等3点以内(コピー可。返却希望者は返信用封筒に住所・氏名を記入し、切手を貼付すること。宅郵便での返却は封筒に料金着払い(本人負担)のラベルを貼って同封すること。)

(4) 研究履歴書(フィールドワークの経歴、使用できる言語データ処理ソフトウェアを明記の上、1,200字以内)

(5) 研究計画書(1,200字以内)

(6) 冒頭に示した本基幹研究のテーマに沿った共同研究についての提案・抱負(1200字以内)

(7) 博士の学位を有する方は学位記の写し、取得見込みの方は、論文受理証明書等の写し

(8) 参考意見をお聞きできる方の氏名と連絡先(2名以内)

(9) 返信用定型封筒(応募者の住所・氏名を記載のうえ、80円切手を貼付してください)

10. 応募書類提出先

〒183-8534

東京都府中市朝日町3-11-1

東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所

研究協力課 共同研究拠点係

なお、質問は必ず文書またはe-mailでお願いします。電話によるお問い合わせにはお答えできません。

e-mail: aajimu[at]tufs.ac.jp [at]を@に変えてください

(お問い合わせの際は「言語ダイナミクス科学研究 研究機関研究員について」と明記してください。)

AA研Webサイト: <http://www.aa.tufs.ac.jp>